



伝台 統東 工区 芸の

来て、見て、体験



2014年3月15日(土)16日(日)

国立科学博物館 (東京・上野公園)

会場：国立科学博物館 日本館1階中央ホール

時間：10:00～16:00

入館料：一般・大学生600円(団体300円)、高校生以下および65歳以上無料

※ものづくり体験に参加する場合は材料費がかかります

主催：国立科学博物館 共催：台東区 協力：台東区伝統工芸振興会



国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

～来て、見て、体験～ 台東区の伝統工芸



台東区は、江戸の昔から庶民のまち、江戸文化発祥のまちとして栄えてきました。今なお、粋でいなせな町人氣質、職人が培った伝統産業など、江戸時代の面影を残す都内有数の史跡・文化を擁しています。そんな下町の歴史と風土の中で生まれ、受け継がれてきた匠の技を多くの皆様に知っていただくとともに、ものづくりの楽しさを体験いただければと思います。



職人実演コーナー 時間：10:00～16:00



木版彫刻
(実演：長尾次朗氏)

木版画が一般に普及した江戸時代に、絵師・彫師・摺(すり)師の分業体制が確立しました。色の数が増える毎に版木も増える版画。細かな模様が入った版木を、色や模様が狂わないよう彫っていかねばなりません。



江戸袋物
(実演：藤井直行氏)

江戸時代、絹織物や派手な模様の着物を禁じられた町人が、小物をおしゃれにすることで贅沢(ぜいたく)を求めたことで発展した袋物。その「粋」なスタイルが、今でも好まれています。



ものづくり体験コーナー 時間：10:00～12:00 (受付は11:30まで) 13:00～16:00 (受付は15:30まで)

すだれのコースター作り (指導：江戸すだれ職人 田中義弘氏・田中耕太郎氏)

竹ひごと綿糸を使って、江戸時代から続く伝統的な技法でコースターを2枚編みます。

- [対象] どなたでも (未就学児は保護者同伴)
- [受付] 順次受付 ※材料がなくなり次第終了
- [所要時間] 約20分 [材料費] 500円



提灯の文字描き (指導：江戸手描提灯職人 恩田舜史氏)

直径16cm・長さ25cmのタマゴ型の提灯に、好きな文字を1字、手描きします。職人が江戸文字で素描き(下書き)をすることも可能です。

- [対象] どなたでも (未就学児は保護者同伴)
- [受付] 順次受付 ※材料がなくなり次第終了
- [所要時間] 約30分 [材料費] 500円



【国立科学博物館基本情報】

- 開館時間：9:00～17:00 金曜日は20:00まで
※入館は各閉館時間の30分前まで。
- 休館日：月曜日(月曜が休日の場合は火曜日)
※ただし3/24(月)、3/31(月)は開館
年末年始(12/28(日)～1/1(木))
- 入館料：高校生以下および65歳以上無料 / 一般・大学生 600円
(団体300円 ※団体は20名以上)
- お問い合わせ：ハローダイヤル 03-5777-8600
- ホームページ <http://www.kahaku.go.jp>
- 〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20

